

# 学校便り

すべては  
子供たちのために！

児童生徒が一歩ずつ前進し  
成長する学校をめざして

バンドン日本人学校 校長 榊 勉 令和3年1月18日

<まとめの3学期が始まりました>

12日間の冬休みを終えて、1月5日に3学期の始業式を校長住宅で行いました。子供たちは始業式の中で、「漢字検定にむけて頑張る」「日本に帰国しても食べ過ぎない」「しっかり勉強したい」「規則正しい生活をして病気にならないようにしたい」など、全員が3学期の目標を発表しました。

私からは、次の4点をお話ししました。

1) 冬休みの間に新しい年になったので、書き初めで書く1年の目標を忘れず良い1年にしましょう。

2) しっかりと頭、体、心を鍛え、今の学年のまとめと次の学年への準備をしましょう。

3) ステアブディ校との交流もいつも通りには行えないため、ビデオレターを送ります。心を込めてみんなの事、日本の事、日本人学校のことを伝えましょう

4) 中3は悔いないように生活し、思い出もたくさん作りましょう。

コロナ禍であっても、子供たちにとって良い3学期になるよう努力します。引き続き、3学期も皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。



始業式の後、子供たちはグループに分かれて、日本の正月の遊びである凧あげ、こままわし、羽根つきをし、おもちゃなどのお年玉と和菓子をもって、正月の気分を少しでも味わいました。

<書き初めをしました>

今年は学校に集まって書き初めを行うことはできませんでしたが、訪問授業でそれぞれの学年ごとに書き初めをし、書き初めに込めた思いをグループラインで発表しました。「コロナに負けずに積極的に取り組みたい」「学校で友達となかよく遊べるようにしたい」「英語の勉強を頑張りたい」「児童の代表として意見をたくさん言いたい」など、一人一人が年の初めに希望を語ってくれました。



【学校の様子や連絡をブログでお知らせしております <http://bjschool.blog.fc2.com/>】

